

- ☆ 3日以上連続休暇実施予定事業場は 93.2%
- ☆ 最も長い連続休暇日数は 11日
- ☆ 通算した連続休暇平均日数は 6.1日

～愛知県内における平成20年度ゴールデンウィーク期間中
(4月16日から5月15日)の連続休暇の実施予定状況調査結果～

愛知労働局(局長 尾澤英夫)では、県内の主要事業場等148社(製造業73事業場、非製造業75事業場)を対象として「平成20年度ゴールデンウィーク期間中における連続休暇の実施予定状況調査」を実施し、その結果を集計しました。

なお、回答事業場は、117事業場(製造業58事業場、非製造業59事業場)であった。(回答率79.0%)

愛知労働局では、従来から労働時間短縮対策の一環として、季節や業務の繁忙に応じた連続休暇の普及・拡大を推進しています。

特にゴールデンウィークは国民の祝日が集中している時期でもあり、これらの休日を活用して、その前後に年次有給休暇の計画的付与制度を活用することや特別の休暇を設けることにより、まとまった連続休暇を実施していただくよう呼びかけています。

このように年次有給休暇をうまく組み合わせて、家族と楽しいひとときを過ごしたり、趣味、スポーツ、自己啓発やボランティア活動など有意義な体験をして、一人ひとりが仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を考える機会とするよう広報・啓発活動を行っています。

1. 調査対象・調査方法

(1) 調査対象

愛知県内に所在する主要企業、地場産業から抽出した148社(製造業73社、非製造業75社)

(2) 調査方法

対象事業場に調査票を送付しての通信調査

2. 調査対象期間等

平成19年及び平成20年の4月16日から5月15日まで各30日間を調査対象期間とし、平成19年の連続休暇の実施結果及び平成20年の予定を調査しました。

3. 連続休暇の定義

この調査では、次のとおりの定義をしています。

①「連続休暇」とは、

調査対象期間中に各事業場で実施する3日以上連続した休日・休暇のこと
(次の②と③も含みます。)

②「分割されない連続休暇」とは、

中断日が入らない一連の「連続休暇」（3日以上連続）のこと

③「通算した連続休暇日数」とは、

- i) 調査対象期間中に、3日以上「分割されない連続休暇」を2回以上実施する場合は、その合計日数
- ii) 3日以上「分割されない連続休暇」が1回だけの場合は、その日数

なお、この調査結果の集計では、調査対象事業場の「分割されない連続休暇」の平均日数の算出に用いるデータは、1社で2回以上の「分割されない連続休暇」がある場合、そのうちの連続日数が長い方の「連続休暇」の日数を採用しています。

例1

A社の、調査対象期間中の休日が、

- (a) 4月28日～4月30日
- (b) 5月3日～5月6日
- (c) 他の週については土・日のみ

である場合、

- ・「連続休暇」に該当するのは、(a)の期間と(b)の期間だけ
(c)の期間は休日が2日ずつのため該当しません)、
- ・「分割されない連続休暇」は、(a)の3日間と(b)の4日間の2回、
- ・この調査結果の平均日数集計に用いるA社の「分割されない連続休暇」は、
(a)・(b)のうちで日数の多い方である(b)の期間の4日間、
- ・「通算した連続休暇日数」は、(a)の3日間と(b)の4日間とを合計した日数である7日間

例2

B社の、調査対象期間中の休日が、

- (a) 4月28日・29日
- (b) 5月3日～5月6日
- (c) 他の週については土・日のみ

である場合、

- ・「連続休暇」に該当するのは、(b)の期間だけ((a)・(c)の期間は休日が2日のため該当しません)、
- ・「分割されない連続休暇」は、(b)の4日間の1回、
- ・この調査結果の平均日数集計に用いるB社の「分割されない連続休暇」は、(b)の期間の4日間、
- ・「通算した連続休暇日数」は、(b)以外に3日間以上の連続休暇がないので、(b)の4日間のみ

4. 調査結果の概要 〈 詳細は、表1～3をご参照ください 〉

(1) 「連続休暇」予定事業場は93.2%

対象期間中に連続3日以上「連続休暇」の実施を予定している事業場は、調査事業場全体の93.2%（109社）であり、製造業では98.3%、非製造業では88.1%となっています。（実施率は、製造業・非製造業とも昨年実績と変わりはありません。）

(2) 「通算した連続休暇」予定の平均日数は6.1日で、昨年実績より大幅減少

連続休暇実施予定事業場（109社）における「通算した連続休暇」日数の平均は、6.1日（製造業7.2日、非製造業4.9日）と、昨年実績の7.4日（製造業8.1日、非製造業6.7日）より1.3日（製造業で0.9日、非製造業で1.8日）と大幅に減少しました。

特に非製造業の減少が大きく、その理由は暦の関係で4月29日（昭和の日）が昨年と違い飛び石休日になったことが大きく影響しました。

(3) 「通算した連続休暇」日数は、5日以上、7日以上とも昨年実績より大幅減少

「通算した連続休暇」日数が7日以上である事業場数は昨年実績90社から39社と大幅に減少し、5日以上である事業場数についても、全体で51社と昨年実績（94社）より大幅に減少しています。（減少理由については、上記と同じ。）

「通算した連続休暇」日数で最も事業場数分布の多いところは、全業種では4日（57社）で、製造業では10日（20社、35.1%）が最多ですが、4日（16社、28.1%）にも多く分布しています。非製造業では4日（41社、同78.8%）に集中しています。

(4) 「分割されない連続休暇日数」予定の最長は11日

「分割されない連続休暇日数」の最も長い予定日数は11日で、2社が実施します。

以下、10日が23社、9日が3社となっています。

(5) 「分割されない連続休暇日数」の分布は、製造業では4日と10日に、非製造業では4日に多く集中

「分割されない連続休暇日数」で最も事業場数分布の多いところは、全業種では4日（60社）で、製造業では10日（20社、35.1%）が最多で、4日（18社、31.6%）にも多く分布しています。非製造業では4日（42社、同80.8%）に集中しています。

「分割されない連続休暇日数」が最も多い4日（全体で60社）の期間は、全て、5月3日から5月6日までの期間です。

(6) 「分割されない連続休暇日数」の事業場分布は7日以上では減少、5日以上では微増

「分割されない連続休暇日数」が7日以上である事業場数は昨年実績から9社減少しました（42社⇒33社）が、5日以上である事業場数でみると全体で48社と昨年実績（47社）より1社増加しています。

(7) 「通算した連続休暇」日数が増加した事業場は26社、減少した事業場は58社

今年の連続休暇実施予定事業場のうち、「通算した連続休暇」日数が昨年実績より増加した事業場は26社、減少した事業場は58社と減少した事業場が大幅に増加しました。

(8) 年次有給休暇の計画的付与制度を活用するのは6社 〈 詳細は、表3参照 〉

対象期間中に、労使協定に基づく年次有給休暇の計画的付与の制度を実施する予定の事業場は6社あり、対象期間中における計画的付与日数は1～3日（平均で1.7日）です。

<表1> ゴールデンウィーク連続休暇実施予定事業場における通算した連続休暇平均日数並びに連続休暇日数別事業場数及びその割合

産業区分	調査事業場数	年	連続休暇実施事業場数 (実施率)	連続休暇平均 日数	通算した連続休暇日数別事業場数及びその割合											5日 以上	7日 以上
					3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日			
製造業	58社	19年	57 (98.3%)	8.1日	0 0.0%	5 8.8%	2 3.5%	0 0.0%	12 21.1%	4 7.0%	25 43.9%	8 14.0%	0 0.0%	1 1.8%	52 91.2%	50 87.7%	
		20年	57 (98.3%)	7.2日	0 0.0%	16 28.1%	6 10.5%	4 7.0%	0 0.0%	7 12.3%	3 5.3%	20 35.1%	1 1.8%	0 0.0%	41 71.9%	31 54.4%	
非製造業	59社	19年	52 (88.1%)	6.7日	0 0.0%	10 19.2%	2 3.8%	0 0.0%	30 57.7%	4 7.7%	5 9.6%	1 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	42 80.8%	40 76.9%	
		20年	52 (88.1%)	4.9日	1 1.9%	41 78.8%	1 1.9%	1 1.9%	0 0.0%	2 3.8%	1 1.9%	4 7.7%	1 1.9%	0 0.0%	10 19.2%	8 15.4%	
合計	117社	19年	109 (93.2%)	7.4日	0 0.0%	15 13.8%	4 3.7%	0 0.0%	42 38.5%	8 7.3%	30 27.5%	9 8.3%	0 0.0%	1 0.9%	94 86.2%	90 82.6%	
		20年	109 (93.2%)	6.1日	1 0.9%	57 52.3%	7 6.4%	5 4.6%	0 0.0%	9 8.3%	4 3.7%	24 22.0%	2 1.8%	0 0.0%	51 46.8%	39 35.8%	

(注) 1、平成19年については実施結果であり、平成20年については実施予定である。(以下同じ)
 2、連続休暇平均日数、連続休暇日数別事業場割合は、連続休暇実施事業場数を母数とした。(以下同じ)
 3、6日以上については、例えば3日+3日というように複数の連続休暇(3日以上)の合計で当該日数となっている場合を含む。

<表2> ゴールデンウィーク連続休暇実施予定事業場における分割されない連続休暇平均日数並びに連続休暇日数別事業場数及びその割合

産業区分	調査事業場数	年	連続休暇実施事業場数 (実施率)	連続休暇平均 日数	分割されない連続休暇日数別事業場数及びその割合											5日 以上	7日 以上
					3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日				
製造業	58社	19年	57 (98.3%)	7.3日	0 0%	19 33.3%	2 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.5%	26 45.6%	8 14.0%	0 0.0%	38 66.7%	36 63.2%		
		20年	57 (98.3%)	7.0日	0 0%	18 31.6%	7 12.3%	5 8.8%	0 0.0%	4 7.0%	2 3.5%	20 35.1%	1 1.8%	39 68.4%	27 47.4%		
非製造業	59社	19年	52 (88.1%)	4.7日	0 0.0%	43 82.7%	3 5.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 9.6%	1 1.9%	0 0.0%	9 17.3%	6 11.5%		
		20年	52 (88.1%)	4.7日	1 1.9%	42 80.8%	1 1.9%	2 3.8%	0 0.0%	1 1.9%	1 1.9%	3 5.8%	1 1.9%	9 17.3%	6 11.5%		
合計	117社	19年	109 (93.2%)	6.0日	0 0.0%	62 56.9%	5 4.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.8%	31 28.4%	9 8.3%	0 0.0%	47 43.1%	42 38.5%		
		20年	109 (93.2%)	5.9日	1 0.9%	60 55.0%	8 7.3%	7 6.4%	0 0.0%	5 4.6%	3 2.8%	23 21.1%	2 1.8%	48 44.0%	33 30.3%		

(注) 分割されない連続休暇日数は、例えば3日+4日というように複数の連続休暇を実施する場合は長い方の日数4日を連続休暇の日数とした。

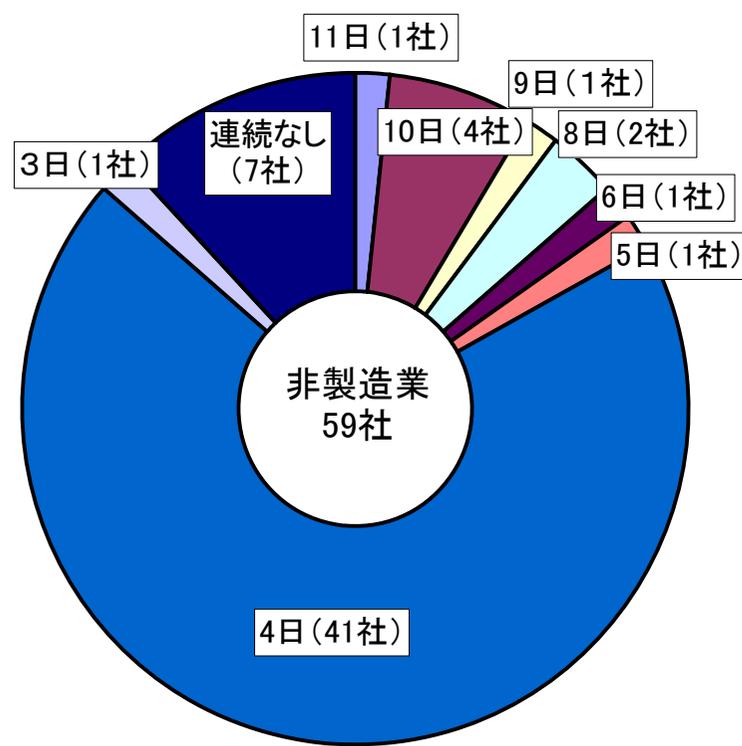
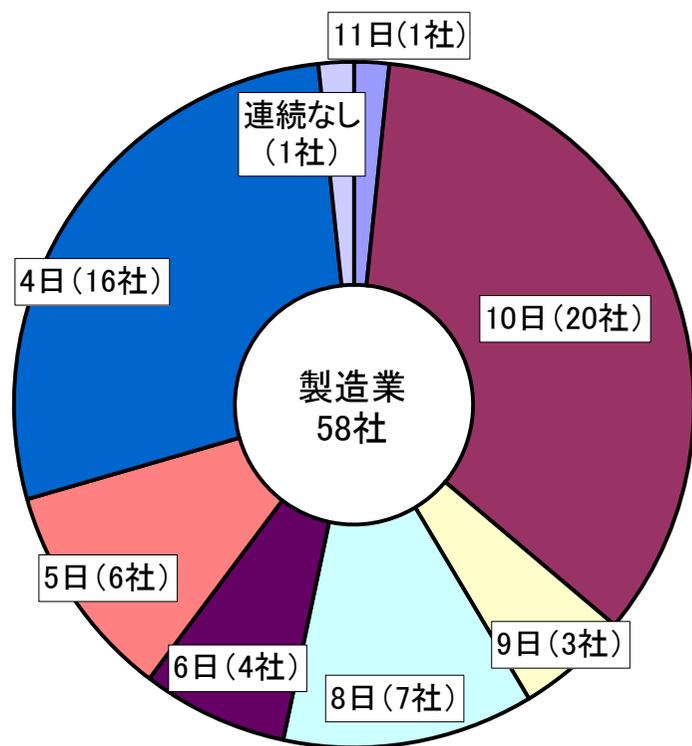
<表3> 年次有給休暇の計画的付与を含めて連続休暇を実施する事業場数等

産業区分	連続休暇実施事業場数	計画的付与実施事業場数	実施率	1事業場平均年次有給休暇計画的付与日数
製造業	57	3	5.3%	1.3日
非製造業	52	3	5.8%	2.0日
合計	109	6	5.5%	1.7日

<参考> 愛知県及び全国におけるゴールデンウィーク連続休暇の平均日数の推移〔通算日数について〕

年 度	愛 知 県				全 国			
	平均日数		産業区分	平均日数	平均日数		産業区分	平均日数
平成4年	合 計	5.6日	製造業	6.2日	合 計	4.9日	製造業	5.7日
			非製造業	4.8日			非製造業	4.1日
平成5年	合 計	5.6日	製造業	5.9日	合 計	5.6日	製造業	6.1日
			非製造業	5.2日			非製造業	5.0日
平成6年	合 計	6.6日	製造業	6.9日	合 計	6.9日	製造業	7.2日
			非製造業	6.3日			非製造業	6.4日
平成7年	合 計	6.9日	製造業	7.5日	合 計	6.7日	製造業	7.5日
			非製造業	6.5日			非製造業	5.7日
平成8年	合 計	7.5日	製造業	7.9日	合 計	7.5日	製造業	7.8日
			非製造業	7.2日			非製造業	7.1日
平成9年	合 計	5.6日	製造業	6.8日	合 計	5.5日	製造業	6.4日
			非製造業	4.4日			非製造業	4.2日
平成10年	合 計	5.6日	製造業	6.1日	合 計	5.4日	製造業	6.1日
			非製造業	5.0日			非製造業	4.5日
平成11年	合 計	5.9日	製造業	6.3日	合 計	5.7日	製造業	6.1日
			非製造業	5.4日			非製造業	5.1日
平成12年	合 計	7.0日	製造業	7.6日	合 計	6.5日	製造業	7.3日
			非製造業	6.4日			非製造業	5.5日
平成13年	合 計	7.6日	製造業	7.9日	合 計	7.3日	製造業	7.6日
			非製造業	7.3日			非製造業	6.9日
平成14年	合 計	7.4日	製造業	7.9日	合 計	7.4日	製造業	7.8日
			非製造業	6.8日			非製造業	6.9日
平成15年	合 計	5.4日	製造業	7.0日	合 計	5.0日	製造業	6.3日
			非製造業	3.6日			非製造業	3.7日
平成16年	合 計	6.0日	製造業	6.5日	合 計	5.6日	製造業	6.1日
			非製造業	5.3日			非製造業	5.1日
平成17年	合 計	6.6日	製造業	7.2日	合 計	6.3日	製造業	6.8日
			非製造業	6.0日			非製造業	5.7日
平成18年	合 計	6.4日	製造業	7.1日	合 計	6.4日	製造業	7.2日
			非製造業	5.6日			非製造業	5.5日
平成19年	合 計	7.4日	製造業	8.1日	合 計	7.3日	製造業	7.7日
			非製造業	6.7日			非製造業	6.9日
平成20年	合 計	6.1日	製造業	7.2日	合 計	5.2日	製造業	6.1日
			非製造業	4.9日			非製造業	4.3日

平成20年愛知県ゴールデンウィーク連続休暇実施状況



資料出所: 愛知労働局「平成20年ゴールデンウィーク連続休暇実施状況調査」

- (注) 1. 調査対象は、規模100人以上の製造業58社、規模30人以上の非製造業59社。
 2. ここでの「連続休暇」とは、3日以上連続した休暇・休日をいう。
 3. 日数は、期間中(4/16~5/15)の「連続休暇」の日数を通算したもの。